



第 14 回  
令和 5 年度

# 日本風景街道大学

# 第14回日本風景街道大学 宮崎本校

みちが変わった。  
地域としてどう関わっていくか

# R5年度

## 日本風景街道大学(宮崎本校)

### オリエンテーション

日本風景街道大学開講実行委員会 副委員長  
日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会顧問  
NPO法人日本風景街道コミュニティ理事  
九州風景街道推進会議基本問題小委員会委員  
九州工業大学 教授

吉武哲信

E-mail: [yoshitake.tetsunobu038@mail.kyutech.jp](mailto:yoshitake.tetsunobu038@mail.kyutech.jp)

# オリエンテーションの内容

- 1) 日本風景街道大学のはじまり
- 2) 日本風景街道大学の目的
- 3) 日本風景街道大学の経緯と今年度の位置づけ
- 4) R5年度 日本風景街道大学(宮崎本校)のねらい

# 日本風景街道大学のはじまり

平成19(2007)年 日本風景街道の登録開始  
日南海岸きらめきラインの登録

- ・うつくしの道づくり
- ・もてなし・いやしの道づくり
- ・神話と歴史の道づくり

花の植栽・花苗の育成・暖竹伐採・地域づくりWS  
モニターツアー企画実施・着地型観光ガイドブック  
地域団体の連携 . . . .

皆で学ぶ場・機会がほしい...

平成22(2010)年  
日本風景街道大学開講

せっかくだから . . .

しっかりとした継続的学び  
域内・域外連携の拡大と強化  
全国的な講師陣、場所は大学  
参加者は誰でも、毎年開催

# 風景街道大学(宮崎本校)の目的

## 1. 活動推進のための人材育成および人材発掘

日南きらめきラインの課題解決・発展に寄与する

- ・ルートをマネジメントする人
- ・ルート間をつなぐ人
- ・多様なパートナーをつなぐ人
- ・戦略を練る人
- ・資金を生み出す人

## 2. ルートパートナーの役割の認識と連携強化

【パートナーとは】

- ・民間団体、企業、大学、行政機関など

九州，全国の風景街道活動(地域づくり)に貢献する

## 3. 日本風景街道ルート九州・全国ネットワーク形成

【ネットワーク形成とは】

- ・互いのノウハウを提供し合い、ルートの活動と価値を高めること
- ・互いの魅力をつなぎ、交流人口の増加につなげること

# 日本風景街道大学の経緯と今年度の位置づけ

	大・中テーマ	テーマ	キーワード	展開
第1回 (H22)		総論	協働/経済/観光/地域振興	
第2回 (H23)				
第3回 (H24)				
第4回 (H25)	つな			ふじのくに静岡
第5回 (H26)	情報・交流	風景街道における道の駅をテーマに		ご縁の国しまね校
第6回 (H27)	はぐくむ			白川郷・五箇山
第7回 (H28)				くしき浜街道
第8回 (H29)				
第9回 (H30)				
第10回 (R1)	繋がる	きらめく人・多様な連携は地域を	道守と共催 連携を考える」/協 協力団体と道の駅/カ ム、インバウンドなど	
第11回 (R2)	堅める 充	みつる (奈)	賢い道の使い方をバリエーションの可能	
補講				
第12回 (R3)	きら			
第13回 (R4)	干支一巡 出発点の確認	きらめきラインの未来に向けた一歩	地域が直面している課題十厄機感/ 関係者の役割(使命)の明確化+相互 支援/プロジェクトを実現するための 連携のあり方	蟹気楼の見える街 魚津キャンパス

地域の課題をとりあげ、掘り下げ、方向性を見いだす  
全国的な流れを学習する

それぞれの課題を、みんなで考える・応援し合う  
風景街道活動の仲間との出会いと連携

風景街道大学  
でこそその議論を  
したい

より効果的・実践的な制度・連携体制への視点  
～きらめきラインの喫緊の課題と新たな挑戦  
九州, 全国への貢献



R5年度 日本風景街道大学(宮崎本校)のねらい

# みちが変わった。 地域としてどう関わっていくか

東九州自動車道が日南市まで開通した！！

我々の地域に大きなチャンスが生まれた！！

それをどのように活かすか、我々が問われている！！

どのような変化が起きているか？

東九州道を活用した、地域づくりは??

- ・道の駅
- ・海岸地域(サイクル・マリンツーリズム)

初めての夏の風景街道大学

初めての実行委員会形式  
(分野・業界横断的組織)



# R5年度 日本風景街道大学(宮崎本校)のねらい

## 話題II 「サイクル・マリンツーリズム」

### ① 「高速道路と地域づくり～全国事例」

国交省 道路局 環境安全・防災課 交通安全政策分析官 田中 衛 氏

### ② 「東九州道開通後の地域の変化について」

国交省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 計画課課長 若松正樹氏

### ③ 「互産互消による地域往来」

NPO法人日本風景街道コミュニティ 理事  
日本風景街道「東海道「駿河2峠6宿風景街道」」会長 田中 孝治氏

### ④ 「地域の拠点となる道の駅きたごう」

日南市 未来創生課 寺岡 卓馬 氏

### ⑤ 「日南市3つの道の駅」

道の駅きたごう 駅長 森本 公子 氏  
道の駅なんごう 駅長 阪元 友美 氏  
道の駅酒谷 駅長 野辺 和美 氏

### ⑥ 「日南市飢肥での地域づくり、東九州自動車道 これからの展望」

飢肥楽市楽座 代表 中島 康俊 氏

全国から学ぶ

自分たちの地域を知る

我らの「道の駅」が目  
指すものを共有する

地域の担い手の展  
望を共有する

# R5年度 日本風景街道大学(宮崎本校)のねらい

## 話題II 「バイウェイとなる海辺の魅力を活かすみち」

### ⑦ 「サイクルツーリズムから見た海岸線の魅力と活用」

ひなた自転車協会 事務局長

岩切 純一 氏

### ⑧ 「地域の魅力を活かす～マリンレジャー」

丸万 代表取締役

株式会社 ー ストライフ 代表取締役

松尾 浩治 氏

海岸線の地域資源を知る

仲間として応援し合えることを探す

## 話題III 「深化・まとめ」

### 「トークセッション」

- ・南九州自動車道を活用して地域を変革・再生する方策
  - ・行政・民間・住民それぞれの役割と連携のあり方
- ➡ 一般論・抽象論でなく、個別・具体的ものとして

### 「講話」

日本風景街道大学 学長

石田 東生 氏

# R5年度 日本風景街道大学(宮崎本校)のねらい

## 2日目「エクスカーション」

### 「バスツアー」「サイクリングツアー」

- ・まず、自分が楽しむ(知る・体験する)
- ・海岸線の地域資源を理解する
- ・現場の人に会う・話を聞く

- ・初日の議論に対する認識を深める

今日と明日の2日間で  
日南海岸きらめきラインを題材にして  
参加者全員でみっちり、楽しく議論して体験して

東九州自動車道が開通した日南海岸きらめきラインで  
道の駅・海辺・人々の魅力をもとに  
参加者自身が活動し応援し合って地域を盛り上げていく  
そのスタートの日にしましょう

日本風景街道大学宮崎本校から  
日本風景街道活動の実りと展望を  
九州・全国に向けて発信しましょう